

## 2016年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト

### ■売上・売上総利益は増加なるも、当期純利益は減益

◇売上高	5,403 億円	1.1% 増収
◇営業利益	85 億円	△23.5% 減益
◇経常利益	92 億円	△12.7% 減益
◇当社株主帰属当期純利益	44 億円	△27.1% 減益

### 損益の状況

(単位:億円)	2015/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	前期比		2016/3期 通期	
			増減額	増減率	見通し	進捗率
売上高	5,344	5,403	59	1.1%	12,000	45.0%
売上総利益	440	446	6	1.3%	950	46.9%
販売費・一般管理費	329	361	32	9.6%	-	-
営業利益	111	85	△26	△23.5%	240	35.3%
受取配当金	6	5	△1	-	-	-
利息収支	△14	△10	4	-	-	-
持分法損益	3	4	1	-	-	-
為替差損益	0	9	9	-	-	-
その他	△2	△1	0	-	-	-
営業外収支	△5	7	13	-	-	-
経常利益	106	92	△13	△12.7%	230	40.1%
特別損益	△1	△15	△14	-	-	-
税金等調整前当期純利益	105	77	△27	△26.0%	-	-
法人税等及び 非支配株主帰属利益	44	33	△11	-	-	-
当社株主に帰属する 当期純利益	61	44	△17	△27.1%	125	35.5%

【売上高】  
食料セグメント、電子・デバイスセグメントおよび車両・航空セグメントの増収が寄与し、59億円の増収。

【営業利益】  
食料セグメント、鉄鋼・素材・プラントセグメントが苦戦したため、26億円の減益。

【経常利益】  
為替差損益や利息収支が良化したものの、営業利益の減益に伴い、13億円の減益。

【特別損益】  
過去撤退済みの繊維事業において、有価証券譲渡による特別損失を計上。

【当社株主に帰属する当期純利益】  
特別損失の計上15億円に伴い、17億円の減益。

1株当たり当期純利益 (円)	14.50	10.55	△3.95	△27.2%	29.75	35.5%
----------------	-------	-------	-------	--------	-------	-------

### セグメント情報

(単位:億円)	売上高(外部売上高)			営業利益		
	2015/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	前期比 増減	2015/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期	前期比 増減
電子・デバイス	1,265	1,345	81	41	44	3
食料	1,514	1,636	122	24	△4	△28
鉄鋼・素材・プラント	2,242	1,987	△255	31	22	△9
車両・航空	310	370	60	14	23	9
報告セグメント合計	5,330	5,339	8	109	85	△24
その他(含む調整額)	13	64	51	1	△0	△2
総合計	5,344	5,403	59	111	85	△26

【電子・デバイス】 増収増益  
電子機器・電子材料事業および半導体事業は、北米およびアジア向けイメージング機器、アミューズメント製品ならびに、スマートフォン用部品取引が好調。  
ICTソリューション事業は、製造業向け取引が順調に推移したほか、モバイル事業も好調。

【食料】 増収減益  
食糧事業は、穀物、農産油脂取引の販売は堅調も、飼料取引が苦戦。畜産事業は、前期比低調。  
収益の一部が為替差益として計上されたこともあり、営業赤字。

【鉄鋼・素材・プラント】 減収減益  
プラント事業は、工作機械・産業機械取引は堅調も、プラントインフラ取引において前期に大型案件があったことにより減益。  
原油価格の低迷により油井管事業が低調。

【車両・航空】 増収増益  
航空・宇宙事業は、航空機部品取引が好調。車両・車載部品事業は、四輪車用部品取引を中心に堅調に推移。

### 資産・負債及び純資産の状況

(単位:億円)	2015/3末	2015/9末	前期末比	
			増減	増減率
総資産	4,590	4,479	△111	△2.4%
グロス有利子負債	1,361	1,332	△29	△2.1%
ネット有利子負債	676	688	11	1.6%
株主資本	999	1,036	37	3.7%
その他の包括利益累計額	△98	△92	6	-
非支配株主持分	286	294	7	2.6%
純資産合計	1,187	1,238	50	4.3%
自己資本 (注1)	901	944	43	4.8%
1株当たり純資産 (円)	214.1	224.7	10.6	5.0%
自己資本比率 (注2)	19.6%	21.1%	1.5pt改善	-
ネットDER (注3)	0.8倍	0.7倍	△0.1pt	-

【有利子負債】  
グロス有利子負債は29億円減少。  
ネット有利子負債は営業資産、投資資金の増加で11億円の増加。

【純資産】  
当期純利益による利益剰余金の積上げや為替調整勘定の良化等により、50億円増加。  
純資産から少数株主持分を除いた自己資本は43億円増加。

上記の結果、自己資本比率は21.1%に改善。  
ネットDERは0.7倍。

(注1)自己資本=純資産-非支配株主持分 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産 (注3)ネットDER=ネット有利子負債/自己資本

### キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)	2015/3期 第2四半期	2016/3期 第2四半期
営業活動によるCF	62	38
投資活動によるCF	△25	△33
フリーキャッシュフロー	37	5
財務活動によるCF	△107	△45
換算差額	4	△2
現金・現金同等物の増減	△66	△41

【営業活動によるCF】  
営業利益の積上げ等により38億円のキャッシュ・イン。

【投資活動によるCF】  
投資有価証券の取得等により33億円のキャッシュ・アウト。

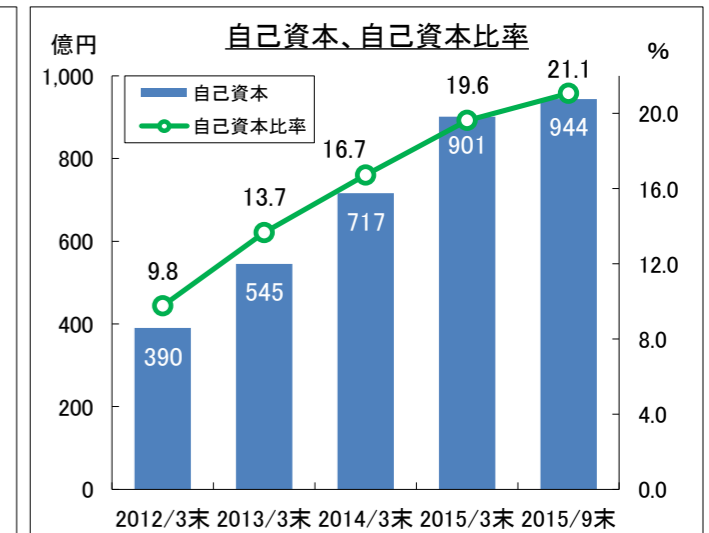
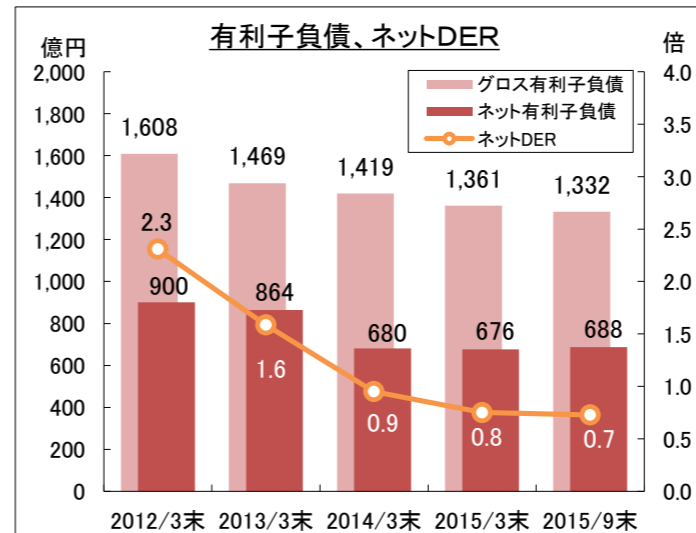
【財務活動によるCF】  
短期借入金の減少等により45億円のキャッシュ・アウト。

### 配当の状況

【2015/3期】	
中間配当 ※	1株当たり 2.5 円
期末配当	1株当たり 1.5 円
年間配当	1株当たり 4.0 円
※ 中間配当の内訳： 普通配当 1.5 円 記念配当 1.0 円	

【2016/3期】	
中間配当	1株当たり 2.5 円
期末配当(予想)	1株当たり 2.5 円
年間配当(予想)	1株当たり 5.0 円

	2014/3期	2015/3期	2016/3期
連結配当性向	10.7%	14.7%	16.8%



\* 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
\* 記載の数値は億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値が異なる場合があります。